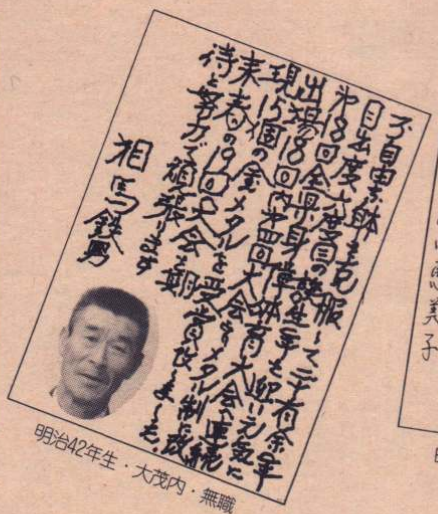
昭和43年3月1日第3種郵便物認可

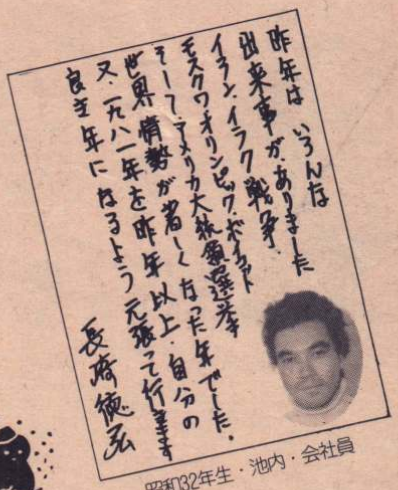
80年はなにごともなく過ごしました
たが、81年というは私の年でも
あるし、又これをきっかけに体に
きをつけて今までどうり町内
のことにかを入れ
たいと思ってなります
今年もどうぞよろしく
おねがいします。
大館●水門前喜三
大黒キク

明治42年生・栄町・無職



明治42年生・大茂内・無職

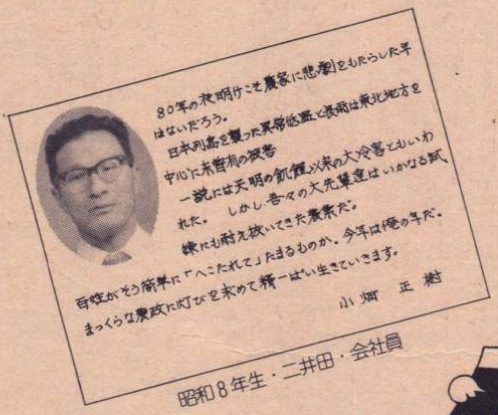
昭和20年生・粕田・主婦



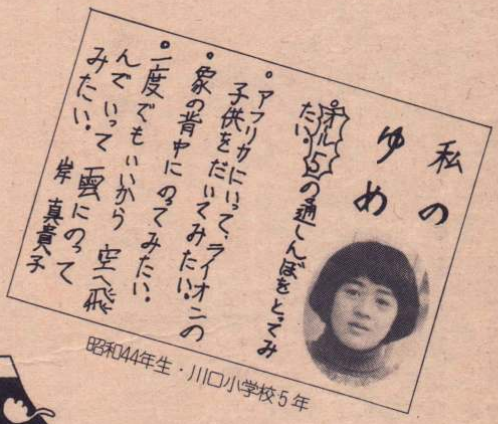
昭和32年生・池内・会社員

ございます

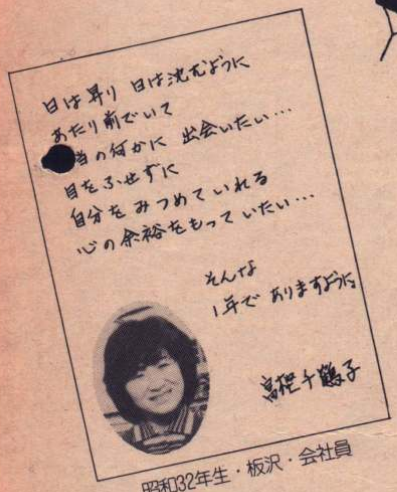
市民の皆さん、あけましておめでとうございます。
"1年の計は元旦にあり"といいます。
酉年の皆さんの今年1年の抱負を年賀状でいただきましたのでご紹介します。



昭和8年生・二井田・会社員



昭和44年生・川口小学校5年



昭和32年生・板沢・会社員

昭和44年生・城南小学校5年

大正10年生・二ツ森・主婦

明治30年生・神山・無職

お正月の話題

新年あけましておめでとうございます。〝一年の計は元旦にあり〟といわれます……。おせち料理とおとそをいただきながら「今年はこんなことを……」と、新しい生活計画をたてておられることでしょう。何かにつけて新しい出発点とされるお正月、そんなお正月の話題を二三とりあげてみました。

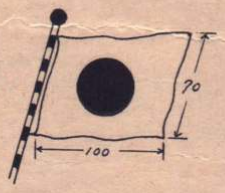
〈睦　月（むつき）〉

一月のことを和名で睦月といいます。年の始めとして一家はもちろん、隣近所の人がお互いにむつみ合う月ということから、この呼びなが生まれたものでしょうか。一説には陰暦の一月、稲の実を水に浸して、そろそろ春の種まきの準備をしたということから、実月（むつき）ともいわれたようです。

〈日の丸〉

日の丸の歴史は非常に古く、豊臣秀吉が御朱印船に日の丸を掲げさせたと伝えられていますが、当時は単なる船印として考えられたと思われます。しかし幕末になって諸外国と交通が開けはじめたころ、島津家の船の旗印として新造船の白帆に朱の日の丸を書いたことに端を発し、その後明治三年一月二十七日太政官布告五十七号の商船規則で正式に日本国旗として制定されたものです。

ちなみに正式の日の丸はタテ・ヨコの比率は、七〇対一〇〇で、日章の中心は旗の中心から旗竿側へ百分の一寄って円をかき、その直径はタテの長さの五分の三と決められています。諸外国は憲法で国旗を規定しているところが多いのですが日本では寸法について規格があるものの、国の公式制度はありません。



〈お屠蘇（とそ）〉

元日の朝、どこのご家庭でも、おとそを飲んで、新しい年を祝うのはごくありふれた情景です。

このおとそというのは、もともと中国伝来の薬酒で、三国志で有名な関羽や張飛が活躍した三国時代の名医、華佗（かだ）が年間の無病息災、厄除のために山椒（さんしょう）、肉桂（にっけ）、防風（ぼうふう）、桔梗（ききょう）など十数種の薬草を調合して、酒に浸して飲んだのが始まりとされています。

屠蘇というのは、邪気を屠（ほふ）り、魂を蘇（よみが）えらせるという意味で名付けられたようですが、わが国に伝えられたのは平安時代の初めといわれていますから、もう千年以上も前のことです。